

97	建設局	文化財庭園の再生と活用
事業概要	<p>「東京構想2000」において、「東京の顔づくり 東京の歴史文化の再生（文化財庭園の再生）」として位置づけられている。特別史跡と特別名勝の双方の指定を受けている浜離宮恩賜庭園と小石川後樂園の2庭園について、江戸大名庭園としての風情をよみがえらせ、首都東京の顔となる歴史・文化遺産として内外にアピールするなど、東京の魅力を高めていくことを基本的な考え方としている。</p> <p>浜離宮恩賜庭園：バリアフリーに配慮した新たなアクセスとして「中の御門」を復元するとともに、庭園の最重要部である「潮入の池」の護岸修復等を行う。</p> <p>小石川後樂園：「大泉水」をはじめ、庭園の構成上重要である施設の修復や復元を行う。</p> <p>※文化財庭園の復元に際しては、学識経験者等による監修を受けながら、文化庁等と密接に調整しながら事業を進めている。</p>	
これまでの経過	<p>浜離宮恩賜庭園</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度から文化庁の国庫補助金を導入し、平成20年度末までに「中の御門」の復元的整備、「旧稲生神社」の復元、「海手お伝橋」及び「中の橋」の修復、「潮入の池」の護岸修復等を実施 また、平成20年度に、戦災等で焼失した「茶屋」4棟のうちの1棟について、復元のための設計を実施 <p>小石川後樂園</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度に「大泉水」の護岸修復に向けての測量等を実施 「唐門」等に関する図面や歴史資料の収集を開始 	
現在の進行状況	<p>浜離宮恩賜庭園</p> <ul style="list-style-type: none"> 「内堀」護岸修復等：工事を実施中 <p>小石川後樂園</p> <ul style="list-style-type: none"> 復元の優先順等を検討するため、歴史資料の収集を進めている。 	
今後の見通し	<p>浜離宮恩賜庭園</p> <ul style="list-style-type: none"> 設計が完了した「茶屋」について、21年度に復元工事を行う。 <p>小石川後樂園</p> <ul style="list-style-type: none"> 損傷が進んでいる「大泉水」護岸及び「円月橋」の修復に向け設計等を進める。 引き続き歴史資料の収集を進め、園内施設について修復・復元の優先順等を整理する。 	
問い合わせ先	建設局 公園緑地部 公園建設課	電話 03-5320-5384